

令和6年度 出資団体評価シート

1 基本情報

団体名	(株) 札幌花き地方卸売市場	所管課	経) 展示場整備担当課		
		記入者	担当	堀川	電話 011-211-2481
基本財産	470,000千円	本市出資額	236,000千円 (出資割合 50.2%)		
設立年月日	昭和55年(1980年) 2月18日	出資年月日	昭和55年(1980年) 1月11日		
設立・出資目的	花き取引について、その適正かつ健全な運営を確保することにより、花き等の生産および流通の円滑化を図り、もって市民生活の安定に資するとともに、関係業界の発展に寄与することを目的としている。	沿革	昭和56年	国・道の卸売市場整備計画に基づき、市内に分散していた3つの民間花き卸売市場を移転統合し、新たに札幌流通圏を中心に拠点市場として開設された。	
代表者	代表取締役社長 (非常勤) 石川 敏也 (副市長)				
主な出資者	① 札幌市 (50.2%)	② 札幌花き園芸(株) (40.5%)	③ 北海道植物(株) (4.7%)		
	④ (株)北海道銀行 (4.0%)	⑤ はまなす花き(株) (0.6%)	⑥		
団体所在地	〒003-0030 札幌市白石区流通センター7丁目3番5号			電話	011-892-1432

2 実施事業 (詳細については事業評価シート参照)

(1) [No.] [主要事業名] (該当ページ)	
[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	
① 花き卸売市場等の開設・管理・運営および花き業界の振興、需要喚起に資する事業(6ページ)	②
当市場の運営事業等を継続することにより、花き等の生産および流通の円滑化が図られ、市民等へ良質な花きが供給されるとともに、花きに関する地場中小企業の振興に貢献してきている。	
③	④
⑤	⑥
⑦	⑧
(2) 総支出に占める事業支出割合	100.0% (主要事業支出合計 112,522千円 ÷ 総支出 112,522千円)
(3) 主要事業の有効性 (出資・設立目的に対して事業効果は、十分出ているか)	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
理由	当市場は、道内花き市場流通の6割を超えるシェアを有し、多品目の花きを安定的に市民へ供給する役割を果たすなど、花き流通の円滑化、安定化に貢献している。
(4) 主要事業の質・量 (出資・設立目的の達成のために、必要十分な事業が実施されているか)	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> 一部見直す必要がある <input type="checkbox"/> 実施されていない
理由	市場の管理運営等の業務を着実に実施し、道内花きの拠点市場としての役割を果たしているほか、市場関係者とともに花きの需要拡大、花き産業の振興に向けた取組みを実施し市場活性化に努めている。

3 団体職員・構成員等

令和6年4月1日現在(単位:人)

	本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数
役員					
常勤取締役	1				9
常勤監査役					
非常勤取締役			6		
非常勤監査役			2		
職員					
常勤管理職	1				5
常勤一般職			2		
非常勤職員			2		

役員の任期	
取締役	2 年
監査役	4 年
代表権のある役員の 就任年月	
取締役	R1. 6
監査役	
職員総数の推移(人)	
R04. 4. 1時点	6
R05. 4. 1時点	6

4 財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区 分			R4年度決算	R5年度決算	(経常収入比)	(前年比)	
財務状況	経常収入内訳		経常収入 (a+f)	128,065	127,504	(100.0%)	(▲ 561)
	損益計算書	営業	売上高 (a)	126,393	125,799		(▲ 594)
			営業費用 (b)	124,302	112,522		(▲ 11,780)
			うち販売費・一般管理費 (c)	96,743	85,096	(66.7%)	(▲ 11,647)
			うち人件費 (d)	27,559	27,426	(21.5%)	(▲ 133)
			営業利益 (e)	2,091	13,277		(+11,186)
		営業外	営業外収益 (f)	1,672	1,705		(+33)
	当期純利益(g)		2,844	12,277		(+9,433)	
	貸借対照表	資産(h)		696,611	811,071		(+114,460)
		流動資産(i)	220,628	347,457		(+126,829)	
		固定資産(j)	475,983	463,614		(▲ 12,369)	
		負債(k)		109,383	211,565		(+102,182)
		流動負債(l)	26,627	129,582		(+102,955)	
		固定負債(m)	82,756	81,983		(▲ 773)	
		純資産(n)		587,228	599,505		(+12,277)
		資本金(o)	470,000	470,000		(0)	
		借入金残高(p)		0	0		(0)

R5年度決算の概要

区分	当期収入の増減、収支の状況、資産・負債の大幅な変動の要因等
(c)	令和5年度は、委託業務の執行抑制や優先順位を踏まえた修繕費の執行などにより経費の節減に努めたことにより販売費および一般管理費が減となった。
(e)	令和5年度は、営業費用が減少したことにより営業利益が増となった。
(i, l)	令和5年度3月分精算代金の一部が年度をまたぐ支払となったため、精算用普通預金（流動資産）が増加し、対応する精算代金預り金（流動負債）も増加したことにより流動資産および流動負債が増となった。

※詳細は、別添の貸借対照表、損益計算書を参照。

5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区 分	R4年度決算	R5年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)
市委託料	0	0	(0)
市業務委託料	0	0	(0)
うち随意契約	0	0	(0)
市指定管理費	0	0	(0)
うち非公募	0	0	(0)
(参考) 再委託額			(0)
うち市業務委託分			(0)
再委託率			(0)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高			(0)
損失補償等限度額			(0)
損失補償契約等に係る債務残高			(0)
(参考) 市施設利用料金収入			(0)
うち非公募			(0)

6 財務指標に基づく評価

(金額単位：千円)

項 目		R4年度	R5年度	(前年比)	評価基準	備 考
(1)健全性	剰余金 (n-o)	117, 228	129, 505	(+12, 277)	前年比較増	正味財産-基本財産
	自己資本比率 (n÷h)	84. 3%	73. 9%	(▲10. 4%)	≥50%	正味財産÷資産
	流動比率 (i÷l)	828. 6%	268. 1%	(▲560. 5%)	≥150%	流動資産÷流動負債
	固定比率 (j÷n)	81. 1%	77. 3%	(▲3. 7%)	≤100%	固定資産÷正味財産
	借入金依存度 (p÷h)	0. 0%	0. 0%	(0. 0%)	前年比較減	借入金残高÷資産
(2)生産性	職員一人当り経常収益	21, 344千円	21, 251千円	(▲ 94千円)	前年比較増	経常収益÷職員総数
	人件費率(経常収益比) (d÷a)	21. 8%	21. 8%	(▲0. 0%)	前年比較減	人件費÷経常収益
	職員一人当り管理費	16, 124千円	14, 183千円	(▲ 1, 941千円)	前年比較減	管理費等÷職員総数
	管理費率(経常収益比) (c÷a)	76. 5%	67. 6%	(▲8. 9%)	前年比較減	管理費等÷経常収益
(3)自立性	市依存度 (収入)	0. 0%	0. 0%	(0. 0%)	前年比較減	市収入(注1)÷経常収益
	市財政的関与割合(収入)	0. 0%	0. 0%	(0. 0%)	前年比較減	市収入(注2)÷経常収益
健全性の評価		■ 非常に高い □ 高い □ 概ね健全 □ やや低い □ 低い				
理由	売上高については若干減少したが、それ以上に、営業費用が大きく減となったことから前年度を上回る純利益を確保できた。債務超過、累積欠損金がなく、自己資本比率・流動比率・固定比率とも望ましい水準にあり、健全性が高い。職員一人当たりの管理費率なども前年比減となっており生産性は高く、本市から財政的関与がない自立した経営を維持している。					

(注1)市収入=市補助金・交付金・負担金+市業務委託料(随意契約分)+市指定管理費(非公募分)+市施設利用料金収入(非公募分)

(注2)市収入=市補助金・交付金・負担金+市業務委託料+市指定管理費+市施設利用料金収入

7 「札幌市出資団体の在り方に関する基本方針」に基づく具体的な行動計画の評価

ここでは、具体的な行動計画(※1)で示した取組目標について、指標(※2)の達成状況の評価を行う。

※1詳細については具体的な行動計画(別冊子)を参照

※2指標の実績値は各年度末時点のもの

(1)出資・出捐

○取組目標			現状値 (R 2 年度)	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	備考
No.	指標名						
○出資比率の維持							
①	市出資金	目標		236, 000千円	236, 000千円	236, 000千円	
		実績	236, 000千円	236, 000千円	236, 000千円	236, 000千円	
		評価		達成	達成	達成	
②		目標					
		実績					
		評価					
未達成理由と今後の対応（R 5 年度の評価が未達成の場合のみ記載する）							
○総括評価							
	達成						
【取組結果】（「達成/未達成」の判断理由や、計画期間全体を通じた取組結果等を記載する。）							
当市場は花き流通の拠点として公共的役割を担っていることから安定的な市場運営を維持していく必要があるため、市が株主として団体の経営に積極的に関与できる現在の出資割合を引き続き維持していく。							

(2) 人的関与

○取組目標		現状値 (R 2 年度)	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	備考
No.	指標名					
○必要な人的関与の継続						
①	本市職員の役員就任数	目標		2 名	2 名	2 名
		実績	2 名	2 名	2 名	2 名
		評価		達成	達成	達成
②		目標				
		実績				
		評価				
未達成理由と今後の対応（R 5 年度の評価が未達成の場合のみ記載する）						
○総括評価						
達成						
【取組結果】（「達成/未達成」の判断理由や、計画期間全体を通じた取組結果等を記載する。）						
本市から必要最低限の職員が役員に就任し、当団体への関与を継続している。						

(3) 団体の活用

○取組目標			現状値 (R 2 年度)	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	備考
No.	指標名						
○花きの需要喚起に資するイベントの開催							
①	花き 需要喚起に向けた事業数	目標		6 件	12件	13件	
		実績	6 件	4 件	13件	13件	
		評価		未達成	達成	達成	
②	花き市場まつりの来場者数	目標		-	4, 000人	4, 100人	
		実績	-	-	6, 340人	6, 830人	
		評価			達成	達成	
未達成理由と今後の対応（R 5 年度の評価が未達成の場合のみ記載する）							
○総括評価							
	達成						
【取組結果】（「達成/未達成」の判断理由や、計画期間全体を通じた取組結果等を記載する。）							
①、②ともコロナの影響を受けた令和3年度を除き、目標とした件数・人数を達成することができた。シニア層を中心としたリピーターが多く、これまでの継続的な取組の成果と考えられる。今後は、新たな客層の開拓を図るため周知方法などについて検討を行っていく。							

(4) 更なる経営の安定化

○取組目標		現状値 (R 2 年度)	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	備考
No.	指標名					
○情報発信機能の強化						
①	ホームページアクセス数	目標		41, 000件	42, 000件	43, 000件
		実績	33, 819件	31, 570件	34, 456件	31, 476件
		評価		未達成	未達成	未達成
②	年間市場取扱高	目標		7, 250, 000千円	7, 330, 000千円	7, 400, 000千円
		実績	7, 187, 473千円	7, 374, 414千円	7, 801, 343千円	7, 368, 487千円
		評価		達成	達成	未達成
未達成理由と今後の対応（R 5 年度の評価が未達成の場合のみ記載する）						
①は関心を引くメニューが不足していることも原因と考え、今後はメニュー内容の充実を検討していく。						
②は夏場の異常高温による生育不良や物価高による買い控え等の要因があった。						
○総括評価						
	未達成					
【取組結果】（「達成/未達成」の判断理由や、計画期間全体を通じた取組結果等を記載する。）						
①R3～R5のアクセス数について、関心を引くメニューが不足しているなど目標達成には至らなかった。今後は、HPのコンテンツ充実について検討を行っていく。						
②コロナ禍での巣ごもり需要によりR3・R4は取扱高が拡大したが、R5はコロナ禍が収束し需要が落ち着いた状況。今後も計画的に修繕費を執行するなど、経費節減、経営の安定化に努めていく。						

○取組目標		現状値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名					
○必要な人的関与の継続（再掲）						
①	本市職員の役員就任数	目標		2名	2名	2名
		実績	2名	2名	2名	2名
		評価		達成	達成	達成
②		目標				
		実績				
		評価				
未達成理由と今後の対応（R5年度の評価が未達成の場合のみ記載する）						
○総括評価						
達成						
【取組結果】（「達成/未達成」の判断理由や、計画期間全体を通じた取組結果等を記載する。） 本市から必要最低限の職員が役員に就任し、当団体への関与を継続している。						

○取組目標		現状値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名					
○障がいのある方の自立支援						
①	障害者就労支援施設からの 物品調達や業務委託件数	目標		3件	3件	3件
		実績	1件	2件	3件	3件
		評価		未達成	達成	達成
②		目標				
		実績				
		評価				
未達成理由と今後の対応（R5年度の評価が未達成の場合のみ記載する）						
○総括評価						
達成						
【取組結果】（「達成/未達成」の判断理由や、計画期間全体を通じた取組結果等を記載する。） イベントチラシの作成、イベント前の草刈り、春と秋の敷地内清掃業務を発注し要求水準を満たした。						

ホームページ公開情報	
ホームページアドレス	https://www.sap-hanashijyo.co.jp/
Eメールアドレス	
【経営状況等】	
<input checked="" type="checkbox"/> 定款	<input checked="" type="checkbox"/> 役員名簿
<input checked="" type="checkbox"/> 事業報告書	<input checked="" type="checkbox"/> 決算書
<input type="checkbox"/> 団体機構図	<input type="checkbox"/> 事業計画書
<input type="checkbox"/> 中長期的な経営計画	<input type="checkbox"/> 予算書
【事業情報等】	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施事業（イベント）情報	<input checked="" type="checkbox"/> 管理施設情報
<input checked="" type="checkbox"/> その他（	）
ホームページ以外の情報媒体	
広報誌・冊子の発行：	パンフレットの作成・配布のほか、市民・生産団体・農業高校・専門学校などからの市場見学の受入れ（随時）、展示即売会のイベント開催に向けたチラシやポスターの作成及び公共施設等への配布、その他市民向けのイベント実施において新聞・テレビ等のメディアの活用などにより、当市場PRや花きの魅力発信等に取り組んでいる。

(株)札幌花き地方卸売市場

事業評価 (1) 花き卸売市場の開設・管理・運営および花き業界の振興、需要喚起に資する事業

1. 事業概要

事業所管課：	経済観光局産業振興部展示場整備担当課	担当：	堀川	電話：	011-211-2481
(1)事業内容	(1)花き産業に関わる市内中小企業の振興に資する業務 花きの需要喚起に資するイベントを開催しているほか、北海道花き品評会(切花・鉢花)を主催している北海道花き振興委員会の事務局を担うなど、花き産業に関わる市内中小企業の振興に資する取組を行っている。 (2)札幌花き地方卸売市場の運営業務 市場取引の監督、買参人の許可・承認・登録、清算業務などを行っている。 (3)札幌花き地方卸売市場の施設管理業務 施設全般(市場用地、施設・設備、駐車場等)の維持管理を行っている。				
(2)事業目的	市場関係事業者間の花き取引について、その適正かつ健全な運営を確保することにより、花き等の生産および流通の円滑化を図り、もって市民生活の安定に資するとともに、関係業界の発展に寄与することを目的としている。				
(3)事業開始	昭和55年(1980年) 2月18日				

2. 実施結果

項目		R4年度	R5年度	(前年比)	
(1)事業収支 (単位:千円)	収入 (経常収益比)	128,065 (100.0 %)	127,504 (100.0 %)	(▲ 561)	
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入(補助金除く)	126,393	125,799	(▲ 594)	
	その他収入	1,672	1,705	(+33)	
	費用(支出)	124,302	112,522	(▲ 11,780)	
	事業費	1,365	543	(▲ 822)	
	管理費等	122,937	111,979	(▲ 10,958)	
収支差	3,763	14,982	(+11,219)		
収支比率	103.03%	113.31%	(+10.29%)		
(2)活動指標		R4年度実績	R5年度目標	R5年度実績	R6年度目標
①	花育等花き需要喚起に向けた事業数	13	13	13	10
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		R4年度実績	R5年度目標	R5年度実績	R6年度目標
①	市場における年間の取扱数量(単位:千本・千鉢)	78,462	76,900	74,612	70,900
②	市場における年間の取扱金額(単位:千円)	7,801,343	7,650,000	7,368,487	7,000,000
③	市場まつりの来場者数	1,820	0	0	0
④	鉢花即売会の来場者数	4,520	6,000	6,834	7,000
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない 当市場は、道内において取扱額の6割超を占める拠点市場として、花き流通の円滑化、安定化に重要な役割を果たしている。また、全国と道内の花き産地と消費者をつなぐ中核的な市場としての役割も期待される。 加えて、花きの需要喚起に資するイベントを開催しているほか、北海道花き品評会(切花・鉢花)を主催している北海道花き振興委員会の事務局を担うなど、花き産業に関わる市内中小企業の振興に資する取組を実施している。			
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善 令和5年度は、売上高は横ばいであったが、管理費等の縮減に努めたことにより、収支は前年度と比べ約1,122万円増の約1,498万円の黒字となった。今後も計画的な執行に努めるなど、収支改善、経営安定化に向けた取組を進める必要がある。			

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

[illegible]

損 益 計 算 書

自令和5年4月1日
至令和6年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
【 売 上 高 】		
施設賃貸収入	101,641,052	
売上高割使用料（卸）	40,526,659	
面積割使用料（卸）	37,908,696	
売上高割使用料（仲卸）	3,245,701	
関連店舗使用料	19,959,996	
精算業務収入	18,118,752	
駐車管理収入	6,039,060	125,798,864
売上総利益金額		125,798,864
【販売費および一般管理費】		112,522,335
営業利益金額		13,276,529
【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	1,593	
雑 収 入	1,703,752	1,705,345
経常利益金額		14,981,874
【 特 別 利 益 】		
貸倒引当金戻入益	0	0
【 特 別 損 失 】		
固定資産除却損	0	0
税引前当期純利益		14,981,874
法人税、住民税及び事業税		2,704,951
当 期 純 利 益		12,276,923